

令和6年度宮崎地域ケアプラザ事業計画書・報告書（施設運営、介護保険事業）

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について （事故防止、個人情報保護等）
取組計画	・横浜市が実施する「地域包括支援センターにおける公正・中立性の確保に関するアンケート」を用いて相談者に対し調査を行います。 ・貸室の利用状況を3か月先まで館内に掲示、予約が取りやすいようにします。予約は3か月に1回抽選します。	・事故・ひやりハットの報告書は非常勤職員を含めて情報共有し、原因、対策を検討します。特に今後の防止策は周知し未然に防止することに取り組みます。 ・個人情報保護研修は年度1回施設内で実施します。月1回各部署会議で防止取組リストを唱和し、確認します。
実績	・横浜市が実施する「地域包括支援センターにおける公正・中立性の確保に関するアンケート」を用いて相談者に対し調査を12月に実施し、適正に運営できていると確認しました。 ・貸室の利用状況を3か月先まで館内に掲示、予約が取りやすいようにしました。予約は3か月に1回抽選し、公平性を損なわないよう注意しながら実施しました。	・事故・ひやりハットは事故報告書を作成し、事故当日に対策を検討しました。その報告書は非常勤職員を含めて全職員が情報共有しました。 ・個人情報保護研修は今年度1回施設内で実施しました。新入職員については入職時に研修を実施し、誓約書に署名してもらっています。月1回各部署会議で個人情報漏えい防止取組リストを唱和し、確認しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	・「高齢者が要介護状態になることをできるだけ防ぐ（遅らせる）」「要支援状態になってもその悪化をできる限り防ぐ」ために、高齢者自身が地域において自立した日常生活を送ることができるようなケアマネジメントを実践します。 ・心身の機能の改善だけでなく、地域の中で生きがいや役割をもって生活できるよう、「心身機能」「活動」「参加」のバランス良いケアマネジメントをアプローチします。	①介護支援専門員としての資質向上 ②ケアプランの質を高める ③安定した経営基盤の確立。 ケアマネー1人当たり要介護換算25件の給付を目指す。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十九号）及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生省告示第二十号）に基づく金額
	【その他料金】	“指定居宅介護支援を提供した場合の利用料の額は厚生労働大臣の定める基準によるものとし、当該指定居宅支援が法廷代理受領サービスである時は利用料を徴収しません。通常の事業の実施地域をこえて行なう指定居宅介護支援に要した交通費は、その公共機関利用実費を徴収します。公共機関を利用しない場合は徴収しません”
職員体制	保健師1名/主任介護支援専門員1名/社会福祉士1名	“主任介護支援専門員1名（常勤兼務） 介護支援専門員2名（常勤専任） 介護支援専門員1名（非常勤専任）” 介護支援専門員1名（常勤兼務）
契約者数	133名	130名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	（介護予防）認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	・通所介護 日頃、外出の少ないご利用者様に健康チェック、入浴、食事、体操、レクリエーション等のサービスを提供することで、一日を楽しく、安心、安楽に過ごしていただきます。また、その有する能力に応じ、自立した日常生活が送れるよう援助します。信用と信頼を大事に丁寧に妥協せず取り組みます。 ・第1号通所事業 楽しく生き生きと過ごしていただくとともに、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるように支援します。		
実施体制	【実施日数】 週7日（年末年始12/29～1/3を除き年中無休） 【提供時間】 9:00～16:00、9:30～16:30、10:00～13:00、10:30～13:30 【定員】 35名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】

利用 料金	【通所介護】 ・1割負担分 要介護1 706円 要介護2 833円 要介護3 965円 要介護4 1,097円 要介護5 1,231円 ・2割負担分 要介護1 1,411円 要介護2 1,666円 要介護3 1,930円 要介護4 2,194円 要介護5 2,462円 ・3割負担分 要介護1 2,116円 要介護2 2,499円 要介護3 2,895円 要介護4 3,290円 要介護5 3,692円 ・入浴介助加算(Ⅰ) 1割負担 43円 2割負担 86円 3割負担 129円 ・入浴介助加算(Ⅱ) 1割負担 59円 2割負担 118円 3割負担 177円 ・個別機能訓練加算(Ⅰ) 1割負担 60円 2割負担 120円 3割負担 180円 ・口腔機能向上加算(Ⅱ) 1割負担 172円 2割負担 343円 3割負担 515円 ・科学的介護推進体制加算 1割負担 43円 2割負担 86円 3割負担 129円 ・サービス提供体制強化加算(Ⅲ) 1割負担 7円 2割負担 13円 3割負担 20円 【第1号通所事業】 ・事業対象者,要支援者1,要支援者2(週1回利用) 1割負担 1,928円 2割負担 3,855円 3割負担 5,783円 ・事業対象者,要支援者2(週2回利用) 1割負担 3,882円 2割負担 7,764円 3割負担 11,646円 ・口腔機能向上加算(Ⅱ) 1割負担 172円 2割負担 343円 3割負担 515円 ・サービス提供体制強化加算(Ⅲ)事業対象者,要支援1,2(週1回利用) 1割負担 26円 2割負担 52円 3割負担 78円 ・サービス提供体制強化加算(Ⅲ)事業対象者,要支援2(週2回利用) 1割負担 52円 2割負担 103円 3割負担 155円 ・科学的介護推進体制加算 1割負担 43円 2割負担 86円 3割負担 129円 【通所介護・第1号通所事業】 ・介護職員処遇改善加算Ⅰ 介護報酬総単位数×5.9%(加算率)×10.72(地域単価)の額を原則1割、一定以上所得者は2割又は3割負担 ・介護職員等特定処遇改善加算Ⅱ 介護報酬総単位数×1.0%(加算率)×10.72(地域単価)の額を原則1割、一定所得者は2割又は3割負担 ・介護職員等ベースアップ等支援加算 介護報酬総単位数×1.1%(加算率)×10.72(地域単価)の額を原則1割、一定所得者は2割又は3割負担		
	【その他料金】昼食代 750円	【その他料金】	【その他料金】
職員 体制	・管理者1名(常勤兼務1名) ・生活相談員3名(常勤兼務3名) ・看護職員4名(常勤兼務1名、非常勤兼務3名) ・介護職員14名(常勤兼務4名、非常勤10名) ・機能訓練指導員4名(常勤兼務1名、非常勤兼務3名) ・運転業務員11名(常勤兼務3名、非常勤7名、非常勤兼務1名)		
契約 者数 等	【延べ利用者数】8201名 【契約者数】1121名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「横浜市(宮崎地域ケアプラザ)」
収支予算書及び報告書(一般会計)＜地域活動交流＞

収入の部

(単位: 円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	22,815,620	479,200	23,294,820	22,446,909	847,911	横浜市より追加配布(賃金水準変更に伴う増額93,600円、追加修繕費用385,600円)
内 受領額	22,815,620	479,200	23,294,820	22,914,909	379,911	
内 戻入額				△ 468,000	468,000	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)			0	432,750	△ 432,750	
雑入	0	0	0	30,363	△ 30,363	
内 印刷代			0	2,720	△ 2,720	
内 自動販売機手数料			0	27,643	△ 27,643	
内 その他			0		0	
その他	△ 3,587,500		△ 3,587,500	△ 3,587,500	0	
収入合計	19,228,120	479,200	19,707,320	19,322,522	384,798	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	14,198,128	0	14,198,128	12,166,443	2,031,685	法人本部経費なし
内 本俸	11,906,133		11,906,133	10,123,388	1,782,745	
内 社会保険料	1,404,194		1,404,194	1,163,314	240,880	
内 手当計	660,632		660,632	689,410	△ 28,778	
内 健康診断費	102,226		102,226	87,731	14,495	
内 勤労者福祉共済掛金			0		0	
内 退職給付引当金繰入額	124,943		124,943	102,600	22,343	
内 その他			0		0	
事務費	1,000,000	0	1,000,000	912,171	87,829	法人本部経費なし
内 旅費	13,800		13,800	16,086	△ 2,286	
内 消耗品費	347,180		347,180	350,488	△ 3,308	
内 会議随い費	31,000		31,000	28,042	2,958	
内 印刷製本費	6,900		6,900	7,134	△ 234	
内 通信費	247,000		247,000	197,126	49,874	
内 使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	21,120	0	
内 内 自販機目的外使用料(横浜市への支出)	21,120		21,120	21,120	0	
内 内 その他			0		0	
内 備品購入費			0		0	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険			0		0	
内 職員等研修費	1,000		1,000	4,830	△ 3,830	
内 振込手数料	15,000		15,000	11,236	3,764	
内 リース料	192,000		192,000	174,454	17,546	
内 手数料	20,000		20,000	767	19,233	
内 地域協力費			0		0	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 内 消費税			0		0	
内 内 印紙税			0		0	
内 内 その他			0		0	
内 その他	105,000		105,000	100,888	4,112	
事業費	440,000	0	440,000	814,837	△ 374,837	法人本部経費なし
内 自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	440,000		440,000	814,837	△ 374,837	
内 その他			0		0	
管理費	6,703,492	0	6,703,492	7,758,039	△ 1,054,547	法人本部経費なし
内 光熱水費	4,558,375		4,558,375	5,597,158	△ 1,038,783	
内 清掃費	690,460		690,460	815,849	△ 125,389	
内 機械警備費	154,180		154,180	175,191	△ 21,011	
内 設備保全費	1,000,477	0	1,000,477	1,149,903	△ 149,426	
内 内 空調衛生設備保守	402,209		402,209	467,175	△ 64,966	
内 内 消防設備保守	60,331		60,331	72,966	△ 12,635	
内 内 電気設備保守	154,180		154,180	139,180	15,000	
内 害虫駆除清掃保守	26,814		26,814	35,039	△ 8,225	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費	356,943		356,943	435,543	△ 78,600	
内 共益費			0		0	
内 その他	300,000		300,000	19,938	280,062	
修繕費	474,000	5,689	479,689	479,689	0	予算:指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕(追加)			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
内			0		0	
支出合計	22,815,620	5,689	22,821,309	22,131,179	690,130	
差引	△ 3,587,500	473,511	△ 3,113,989	△ 2,808,657	△ 305,332	

自主事業費 収入	0	0	0	432,750	△ 432,750	
自主事業費 支出	440,000	0	440,000	814,837	△ 374,837	
自主事業 収支	△ 440,000	0	△ 440,000	△ 382,087	△ 57,913	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	27,643	△ 27,643	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	21,120	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 21,120	0	△ 21,120	6,523	△ 27,643	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「横浜市(宮崎地域ケアプラザ)」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部						(単位: 円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,055,456	0	25,055,456	24,929,456	126,000	
内 受領額	25,055,456		25,055,456	25,055,456	0	
戻入額				△ 126,000	126,000	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0		0	0	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,921,864	0	5,921,864	5,921,864	0	横浜市より
内 受領額	5,921,864		5,921,864	5,921,864	0	
戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
収入合計	31,131,320	0	31,131,320	31,005,320	126,000	

支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,509,320	0	26,509,320	27,180,376	△ 671,056	法人本部経費なし
内 本俸	21,737,644		21,737,644	22,011,921	△ 274,277	
社会保険料	4,108,944		4,108,944	4,107,619	1,325	
手当計	291,602		291,602	614,960	△ 323,358	
健康診断費	53,018		53,018	63,376	△ 10,358	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額	318,112		318,112	382,500	△ 64,388	
その他			0		0	
事務費	1,400,000	0	1,400,000	696,484	703,516	法人本部経費なし
内 旅費	36,400		36,400	18,876	17,524	
消耗品費	406,000		406,000	222,852	183,148	
会議随い費			0		0	
印刷製本費	14,000		14,000	7,134	6,866	
通信費	616,000		616,000	254,159	361,841	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
戻 入			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	11,200		11,200	15,830	△ 4,630	
振込手数料	22,400		22,400	11,944	10,456	
リース料	106,400		106,400	46,374	60,026	
手数料	33,600		33,600	327	33,273	
地域協力費			0		0	
公相公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
戻 入			0		0	
その他			0		0	
事業費	154,000		154,000	118,988	35,012	法人本部経費なし
事業費	1,914,000	0	1,914,000	1,057,416	856,584	法人本部経費なし
内 協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算:指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	730,000		730,000	10,000	720,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	139,725	14,275	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	400,000		400,000	403,691	△ 3,691	
その他			0		0	
管理費	1,812,000	0	1,812,000	2,057,877	△ 245,877	法人本部経費なし
内 光熱水費	1,246,656		1,246,656	1,487,852	△ 241,196	
清掃費	184,824		184,824	212,482	△ 27,658	
機械警備費	41,676		41,676	46,569	△ 4,893	
設備保全費	237,372	0	237,372	305,675	△ 68,303	
空調衛生設備保守	110,532		110,532	124,185	△ 13,653	
消防設備保守	16,308		16,308	19,404	△ 3,096	
内 電気設備保守	41,676		41,676	36,996	4,680	
害虫駆除清掃保守	7,248		7,248	9,313	△ 2,065	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	61,608		61,608	115,777	△ 54,169	
共益費			0		0	
その他	101,472		101,472	5,299	96,173	
修繕費	126,000	1,511	127,511	127,511	0	予算:指定額
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費なし
0			0		0	
支出合計	31,761,320	1,511	31,762,831	31,119,664	643,167	
差引	△ 630,000	△ 1,511	△ 631,511	△ 114,344	△ 517,167	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	1,284,000	0	1,284,000	553,416	730,584
自主事業 収支	△ 1,284,000	0	△ 1,284,000	△ 553,416	△ 730,584

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：横浜市宮崎地域ケアプラザ

6年4月1日～ 7年3月31日

(単位：千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	2,596	2,953	-357	5,442	6,373	-931	13,338	18,812	-5,474	57,951	80,025	-22,074	5,793	5,011	782
	その他	0	0	0	0	147	-147	0	347	-347	57,027	919	56,108	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0		147	-147		347	-347	57,027	919	56,108			0
	収入合計(A)	2,596	2,953	-357	5,442	6,520	-1,078	13,338	19,159	-5,821	114,978	80,944	34,034	5,793	5,011	782
支出	人件費			0			0		24,243	-24,243	123,195	68,679	54,516			0
	事務費			0			0		1,920	-1,920	19,175	14,759	4,416			0
	事業費			0			0		20	-20	12,793	11,470	1,323			0
	管理費			0			0			0	15,865	8,129	7,736			0
	その他	0	2,550	-2,550	0	5,635	-5,635	0	400	-400	202	623	-421	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0	202	175	27			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料		2,550	-2,550		5,493	-5,493			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0		142	-142		400	-400		448	-448			0
	支出合計(B)	0	2,550	-2,550	0	5,635	-5,635	0	26,583	-26,583	171,230	103,660	67,570	0	0	0
収支 (A)－(B)		2,596	403	2,193	5,442	885	4,557	13,338	-7,424	20,762	-56,252	-22,716	-33,536	5,793	5,011	782

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児	
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者	
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）			7：その他			

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	認知症サポーター養成講座		7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	地域で認知症サポーター養成講座を開催し認知症者に対する理解を深め、認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けられる地域にしていける。	5：地域		地域の子供の居場所を開催している「みんなのおうち」にて7/1 地域住民向け横浜市交通協会お客様センター・ステーションアランドラ棟向け12/11～13・20一松小学校6年生 1/18老松中学職業体験 1/28戸部小学校6年生 2/21	8	192
2	キャラバンメイトエリア連絡会		7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	キャラバンメイト間の情報交換や認知症に関する知識の向上	5：地域		認知症サポーター養成講座の打ち合わせの他振り返り・次年度計画作成、メイト間の情報交換や啓発	11	69
3	あかもんふれあいサロン	令和3年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	ケアプラザから遠く、高齢化の進んでいる地域で誰もが気軽に通えるサロンをつくる	1：高齢者	4.5	介護予防・フレイル予防の講座のほか、来年度から健康マージャンの立ち上げを目指す	5	79
4	エンディングノート講座	H31	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	西区版エンディングノートの普及啓発	5：地域		医師・弁護士の先生を講師として、西区版エンディングノートの活用について普及啓発を行う。	3	35
5	第4地区3者交流会ミニ講座	R5年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	第4地区社協で開催される第4地区社協3者交流会にて、ケアプラザ職員の各専門分野について会議参加者に知ってもらうことを目的として開催。	5：地域		包括3職種、地域交流Co.生活支援Coが順番で担当し、各専門職と地域住民との間で、様々な情報共有を進める。2か月に1回程度で開催。	4	136
6	介護者のつどい	H20	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	あけぼの会との交流をとおして、介護者どうしの情報交換や交流を促進する。介護者どうしが想いを共有することで、自分一人ではないと孤立せず、介護に取り組むよう支援する。	1：高齢者		年2回、あけぼの会との交流会を実施。他にケアプラザ独自で介護者の交流会を実施。	2	20
7	出張ケアプラザ相談会	R5年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	ケアプラザから離れた地域でも、気軽に生活の困りごとや介護保険について相談できるようになる。	5：地域	1, 2	地域のサロンや自治会館で出張ケアプラザのブースを作り、困りごとを気軽に相談できるようにする。	5	2
8	移動支援（お買い物ツアー）	令和5年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	移動困難な高齢者に外出の機会を作る。参加者同士の交流を楽しんでもらう。	1：高齢者		いつものお買い物にプラスして、少し離れたお店を選択したり食事をするなどで、参加者同士の交流を図り、遠出を楽しんでもらう。	11	51
9	ワンコイン音楽サロン	H20	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	「歌う」「新しい歌を覚える」事や声を出すための毎回欠かさず行うストレッチ、発声練習で体と心の健康作りを支援。また継続し歌うことで記憶訓練になります。地域住民・多世代交流の場。	1：高齢者		月替わりで季節の歌などを歌い、まつり等で披露する練習曲の指導を行う。 毎月第1土曜日	12	319
10	新大人の学校	H28	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	学習療法を用いた、認知症・介護予防・改善を目指し、基本的に難易度の低い問題を解いて脳トレを行い、若々しさを保つための教室。	1：高齢者		独自でチャレンジできる方を対象としてご自分で答え合わせをする座学のための教室の開催。毎回文字色読みテストを行う。 第1・第3火曜日	23	227
11	大人の学校	H24	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	学習療法を用いた、認知症・介護予防・改善を目指し、難易度の低い問題を解いて脳トレを行うサロンです。またレクなどで歌や体操などを用いて地域の方やボランティアの方との交流の場。	1：高齢者		簡単な計算ドリル、音読をし漢字の書き取りをする。学習が終わると皆で歌を歌い、体操やレクなどで交流を図る。 毎週火曜日（第1～第4）	45	678
12	しあわせサロン宮崎 しあわせランチ	H15	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	家庭に閉じこもりがちな高齢者の外出や仲間間同志の交流を図る。また、高齢者同士の見守り、CPとのかかわり方も随時伝えていく場。介護予防啓発。またレク参加でボランティア団体に呼びかけ育成も図る。	1：高齢者		季節の食事の提供とレクリエーションでは脳トレ、体操、歌、ボランティア演奏団体の参加などで交流をする。令和2年度においては参加登録者限定でカレーライスを定着としたお弁当の持ち帰り企画（しあわせランチ）を立ち上げ、継続する。毎月第2水曜	11	204
13	天使のほっぺ	H20	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	0歳～1歳児親子を対象に親子同士の子育てで相談や情報交換をするサロン。また、子どもの発育に合わせた講座を開く。	3：養育者及び乳幼児		親子同士が集まる交流の場として離乳食や口腔の健康、体操やマッサージ、リズム体感など講師による講座を開く。 毎月第2曜曜日	11	206
14	元気なほっぺ	R3	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	1歳半以上2歳児親子を対象の親子同士の交流の場。子育て講師による子どもの発育を運動や遊び、時には座学で学び体験する。また、子育て相談の情報交換をする。	3：養育者及び乳幼児		はじまりの歌から名前を呼んで交流、音楽で行進！手遊びや絵かきうたなど毎回元気に開催。 毎月基本第4曜曜日	11	131
15	宮崎脳いきいきマージャンクラブ	H22	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	マージャンをツールとして脳トレを行い、介護予防・引きこもり防止を図る。4人単位の対戦交流は認知症予防として有効である。定期開催で仲間づくりも図る。	1：高齢者		宮崎地域CP版のルールにて行う健康マージャン。4人単位で申込制にし、1日2組程度の少人数にする。空いている部屋での日程調整もする。 基本第1・3木曜日	12	135
16	ぽっぽぽぽ with みやざキッズ	H24	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	乳幼児親子同志とおはなし会ボランティアグループ・CP職員の交流の場。	3：養育者及び乳幼児		親子サロンのおはなし会を開催する。子育て相談などを行う。読み聞かせ、手遊びなどで交流を図る。 毎月第3曜曜日	11	152
17	男性のための料理教室	H15	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	男性の初心者向け料理教室。料理をツールとし、仲間づくり、居場所づくりを図る。	1：高齢者		社会情勢で料理が難しい今、食に関する歴史ウォーキングなどを取り入れ顔合わせを行う。再開時は料理の基本から簡単な料理を行う。毎月第3水曜日	10	134
18	小学生自由研究 こども薬剤師体験	H20	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	小・中・高学生児童に地域CPを知って頂く。学年を越えた地域校同士の交流。学ぶ面白さを体験する。グループワークの大切さ、プロセスを学ぶ。また高校生グループのボランティア活動も並行	4：子ども・青少年		身近にかかわる病院での薬剤師の作業を体験。患者に確実に薬をお渡しするまでの流れや機械操作を学習する。	0	64

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
19	宮崎アフタヌーン演奏会	H28	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	音楽を通して地域住民同士の交流を図る。また、貸室団体へのボランティア育成。	5: 地域		宮崎CPにて活動の演奏団体がボランティア団体としてミニコンサートを行い、参加者と交流。 ギターとピアノの演奏団体に活動発表を依頼し、音楽だけの静かなひとときを過ごす。 年間催し 基本6月 11日	2	62
20	ラジオ体操 夏休みこども企画	R3	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	多世代の住民が声を掛け合う地域づくりを図る。地域町内会との共催。	4: 子ども・青少年		夏休みのラジオ体操で集まった地域住民の多世代交流 最終日には緑日等開催	8	73
21	昼どきラジオ体操	R3	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	健康体操をツールとし、地域住民が外出し近隣と顔を合わせられる機会や、参加継続を図ることで体力づくりが出来る。また、プラザへの動きを作る。	5: 地域		平日の昼前にプラザ駐車場にてラジオ体操を行う。	140	529
22	ダンスで体操	R4	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	フレイル予防として有効な足踏みをカントリ音楽その他を楽しみながらダンス、健康を促進する。仲間づくりも図る。	5: 地域	1と2	平日のラジオ体操終了後に世界の音楽でステップ重視のラインダンスを行う。	12	52
23	みやざき学習室	H29	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	暮らしに潤う地域支援としてプラザの空室を有効に使う。学習や読書の居場所づくり 世代の違う利用者にプラザへの動きを作る交流も図れる。	5: 地域	1と2	毎月月末月曜日を基本とし、来館者のニーズに応えながら流動的に空室を利用する読書や学習などでの自身の居場所づくり。随時開催。	0	0
24	よこはまシニアボランティアポイント研修会	H29	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	元気な高齢者が地域施設等でボランティア活動をする事により、生きがいづくりを促進、地域とのつながりを深くし生活を豊かにしよう図る	1: 高齢者		よこはまシニアボランティアポイント事業の概要、ボランティア活動の基礎知識と活動場所案内	0	0
25	第25回 宮崎まつり	H15	7: 共催（1と2と3）	2: 発展させるねらい	地区社協・貸室利用団体・地域ボランティアグループ・個人ボランティアなどにご協力いただき、地域住民間またはケアプラザ職員・各関係機関との交流の場。各々の特性を活かした活動の場。	5: 地域	1, 2, 3, 4, 6	地域の全てのの方に、横浜市宮崎地域ケアプラザがどんなところか、どういったサービスがあるのかを知っていただき、気軽に利用していただく 従来のフードコートなどを再開、地域団体の参加も募る	1	474
26	集いと語らいの場	R5	4: 共催（1と2）	2: 発展させるねらい	失語症当事者・ご家族・支援者と共に暮らしに潤いを感じるような交流の場を作る。 西区内の上記該当者への周知も図る。	2: 障害児・者	1, 4, 5	参加者との交流から参加者のニーズを拾い会全体のスキルアップを図りながら場づくりをする。	12	171
27	宮崎町親和会敬老お祝い会	H28	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	プラザエリアの町内会が開催する敬老会への支援	1: 高齢者		自主事業で参加されているレクリエーション講師を呼び、敬老の日をお祝いする	1	21
28	西区地域活動交流サブコーディネーター研修	R5	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	西区各ケアプラザ地域交流サブコーディネーターを一堂に集め、通常業務へのスキルアップを図る	7: その他		コミュニケーション・伝達研修 チーム内での伝達能力を引き出す ケアプラザごとのメンバーで情報共有に向けてスキルアップ	1	27
29	宮崎ふまねつとサロン	R5	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	認知機能・歩行機能改善を目指すステップ運動、講座を通して参加者同士の交流、仲間づくりを図り、定期開催を通してプラザに利用者の動きを作る	1: 高齢者		マスの目のあみの上を様々なステップで歩き、認知機能・歩行機能改善を目指す	12	179
30	アフタヌーン演奏会 オレンジボン音楽祭2023 フルートオーケストラコンサート	R5	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	児童虐待防止啓発、障害児についても語る	4: 子ども・青少年		宮崎アフタヌーン演奏会にてフルート演奏団体が児童虐待防止をオーケストラ演奏で啓発するコンサートを行う	1	51
31	ボランティア交流会	H12	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	同じ施設で活動している方々が一堂に集まり情報交換をする。個人・団体の交流の場づくり。福祉保健活動をしやすい環境を作る。	5: 地域	1, 2, 3, 4	同じ施設で活動している方々が一堂に集まり情報交換をする。個人・団体の交流の場づくり。福祉保健活動をしやすい環境を作る。	1	20
32	第4地区みんなのまつり 地域測定会	H12	7: 共催（1と2と3）	2: 発展させるねらい	第4地区社協主催のみんなのまつりに出向き、地域の多世代住民を対象に測定会を行い、同ブースにてケアプラザの紹介や事業の案内をする。	5: 地域	1, 2, 3, 4	地域の多世代住民に野菜摂取量などの測定会（ベジタルチェックやゲーム）を行う。また同ブースにてケアプラザの事業チラシの配布や認知症予防啓発をする。	1	30
33	野毛山荘まつり	R6	6: 共催（2と3）	2: 発展させるねらい	野毛山荘まつりで健康ブースを開催し、高齢障害支援課・藤棚CPと共同で健康測定及び相談ブースを開催し、地域住民に気軽に参加してもらう事で健康意識を高める。	5: 地域	1, 2, 4	トルトによる歩き方診断・ロコモBOX・ツールステップなどによる測定	1	26
34	まもり隊全体会（感謝会）	令和5年度	7: 共催（1と2と3）	1: 優先的に取り組み	第一地区連合町内会の児童の登下校の見守り活動をしている“まもり隊”の後方支援	5: 地域		地域の小学生の登下校の見守り活動を続けているまもり隊と、関係機関が一堂に会し、情報交換と感謝の会として開催した。	1	34
35	認知症専門医による講座開催 「認知症とMCIのお話」	R6	6: 共催（2と3）	2: 発展させるねらい	地域で、認知症者に対する理解を深め、認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けられる地域にしていこう。 また、キャラバンメイトについての啓発活動も行う。	5: 地域		横浜市認知症初期支援チームである専門医による、最新の認知症やMCIに関する講座を開催。認知症への理解を深めると共に、キャラバンメイトの活動を紹介しメンバーの増員を目指す。	1	45
36	移動支援（お買い物以外）	R5	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	ケアプラザの車両を使った地位後見としての移動支援。地域で行われる住民主体の催しに対する高齢者支援。	5: 地域	1, 5	移動の手段があれば地域の行事に参加できるという高齢者に向けた移動支援と高齢者・子どもに向けたボランティア活動の中で必要とされる移動支援。	2	3
37	R6年度第4地区社協 クリスマスコンサート	R6	7: 共催（1と2と3）	1: 優先的に取り組み	第4地区社協主催のふれあい会対象のクリスマスコンサートに出向き地域の多世代住民を対象に包括よろず相談を行い、同ブースにてケアプラザの紹介や事業の案内をする。	5: 地域	1, 2, 3, 4	ふれあい会対象のよろず相談を行う	1	9

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
38	横浜市西地区センター事業 グリーンフェスタ	R6			西区4ケアプラザの地域活動交流COが区制80周年事業として開催する第5地区のグリーンフェスタで地域の高齢者、親子に遊びを展開する。		5	交流ブースとして昔遊びの伝承を地域高齢者や親子などに展開する	1	50
39	たのしいシニアのエアロビック	R6			エアロビックの軽快な音楽にのり、シニア向けの体操を行う事で誰でも無理なく体幹が鍛えられる。また良い姿勢を意識することで生活の向上を図る。		5	高齢者ボランティア体操グループが同世代の地域住民を集め、シニアのためのエアロビックを伝授する	1	18
40	夏休みボランティア体験	R6			西区社会福祉協議会の提案の元、同区内の地域交流が地域の学生へボランティア活動啓発をする。		5	西区4ケアプラザ地域交流が学生のための夏休みボランティア体験をそれぞれのケアプラザ事業で受け入れる	3	28
41	産前産後のママさんヨガ	R6	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	産前産後の母親の為に体力向上や心身の調子を整え、コミュニケーションを図る。	2：障害児・者	5	ヨガ講師を呼び、初心者でも安心して優しいヨガを行う。 また、乳幼児をの為に同室保育も行う。	2	42
42	西区・中区 合同CO研修	R6	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	西区・中区の地域交流・生活支援コーディネーターの業務・技能のスキルアップを図る	7：その他	5	ファンリテーションスキル	1	40